

# 埼玉県目標設定型排出量取引制度

---

省エネルギー対策の点検表  
作成マニュアル

---

# 1. はじめに

この資料は、埼玉県目標設定型排出量取引制度における「省エネルギー対策の点検表.xlsx」※の使用方法並びに記入例を解説するものです(以下、「本マニュアル」といいます)。

※点検表は区分毎に異なります。詳しくは、埼玉県ウェブサイトをご覧ください。  
(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/mieruka-shien/top.html>)



# 1. はじめに

## 【シート構成】

シート名	内容
点検シート	設備別の対策実施状況等の点検項目が含まれた回答記入用のシートです。
詳細シート(1～50)	点検項目毎の具体的な対策内容や判断基準、根拠資料の例等が示された詳細シートです。
点検結果	点検シートの回答結果に基づき、対策の実施状況を簡易的に見える化したシートです。社内共有等にご活用ください。

## 【入力の基本的なルール】



赤いセルの記入欄は、**数値または文字を直接入力**して下さい。



黄色いセルの記入欄は、**プルダウンメニューから選択**して下さい。

## 2. 「点検シート」の解説

### 【基本情報の入力】

作成年月日の他、事業所番号、事業所名、部署名、担当者名、メールアドレス、電話番号を入力してください。

事業所番号	12345	作成年月日	2022/9/1
事業所名	〇〇株式会社 △△事業所		
部署名	〇〇室		
担当者名	彩国 太郎		
E-mail	sample@example.co.jp	TEL	048-123-4567

## 2. 「点検シート」の解説

### 【対象設備の有無及びエネルギー使用比率】

① 保有している設備のチェックボックスをクリックし、「✓」マークを入れてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	受変電	5%未満	変圧器
<input type="checkbox"/>	熱源	5%未満 5%	冷却
<input checked="" type="checkbox"/>	冷却塔	10%	パック
<input checked="" type="checkbox"/>	空調(個)	15%	エアハンドリングユニット
<input checked="" type="checkbox"/>	空調(中)	20%	全熱 例：LED、高圧ナトリウム灯、メタルハライド灯、蛍光灯、水銀灯等
<input checked="" type="checkbox"/>	空調(大)	25%	LED
<input checked="" type="checkbox"/>	換気	30%	ポンプ
<input checked="" type="checkbox"/>	照明	5%	
<input checked="" type="checkbox"/>	ポンプ	5%	
<input type="checkbox"/>	冷凍・冷蔵		
<input checked="" type="checkbox"/>	蒸気	5%	
<input checked="" type="checkbox"/>	コンプレッサー	5%	
<input checked="" type="checkbox"/>	電動力応用	15%	
<input checked="" type="checkbox"/>	加熱・燃焼設備(熱利用設備)	20%	電気炉
<input type="checkbox"/>	その他		

② チェックボックスに「✓」マークが入ると、エネルギー使用比率がプルダウン形式で選択可能になります。(おおよその値で構いません。)

③ 「✓」マークを入れた設備は、具体的な設備名を入力してください。

※セルを選択すると、設備の例を参照することができます。

※区分ごとに回答する対象設備が異なります。

## 2. 「点検シート」の解説

### 【対象設備の有無及びエネルギー使用比率】

✓	設備	エネ比率
<input type="checkbox"/>	受変電	
<input type="checkbox"/>	熱源	
<input type="checkbox"/>	冷却塔	
<input type="checkbox"/>	空調(個別)	
<input type="checkbox"/>	空調(中央)	
<input type="checkbox"/>	換気	
<input type="checkbox"/>	照明	
<input type="checkbox"/>	ポンプ	
<input type="checkbox"/>	冷凍・冷蔵	
<input type="checkbox"/>	蒸気	
<input type="checkbox"/>	コンプレッサー	
<input checked="" type="checkbox"/>	電動力応用	25%
<input checked="" type="checkbox"/>	加熱・燃焼設備(熱利用設備)	25%
<input type="checkbox"/>	その他	

<具体的な設備名>

生産設備に「加熱・乾燥装置」や「加熱・冷却が必要な反応装置」等、熱の利用を伴う装置が組み込まれている場合は、「加熱・燃焼設備」を選択し、関連する点検項目に回答してください。

※電気炉、印刷機、成形機、加熱調理器具等が該当します。

電気炉

電気炉

## 2. 「点検シート」の解説

### 【対象設備の有無及びエネルギー使用比率】

✓	設備	エネ比率
<input checked="" type="checkbox"/>	受変電	5%未満
<input checked="" type="checkbox"/>	熱源	30%
<input checked="" type="checkbox"/>	冷却塔	5%
<input checked="" type="checkbox"/>	空調(個別)	5%
<input checked="" type="checkbox"/>	空調(中央)	10%
<input checked="" type="checkbox"/>	換気	15%
<input checked="" type="checkbox"/>	照明	10%
<input checked="" type="checkbox"/>	ポンプ	5%
<input type="checkbox"/>	冷凍・冷蔵	
<input checked="" type="checkbox"/>	蒸気	10%
<input checked="" type="checkbox"/>	コンプレッサー	5%
<input checked="" type="checkbox"/>	電動力応用	20%
<input checked="" type="checkbox"/>	加熱・燃焼設備(熱利用設備)	20%
<input type="checkbox"/>	その他	

<具体的な設備名>

変圧器

冷

コ

全

シ

ホ

蒸気

ブロワー

電気炉

電気炉

設備のエネルギー比率の合計が100%とならない場合は、集計時に合計が100%となるように事務局側で補正します。

【例】

- 合計が120%の場合、全ての比率に対して  $100 \div 120$  とします。

## 2. 「点検シート」の解説

### 【根拠資料一覧(設備の保有状況や性能の把握)】

#### (1) 根拠資料一覧(設備の保有状況や性能の把握)

- ・ 対策の実施状況を回答するにあたって使用した根拠資料の内、**設備の保有・稼働状況や性能の把握**に使用した資料名を記載してください。

例) 設備管理台帳

No.	根拠資料名
1	設備管理台帳
2	平面図
3	...
4	
5	

(書ききれない場合はここに列挙して下さい。)

① 設備の保有・稼働状況や性能の把握にあたって参照した根拠資料名を可能な限り記入してください。

② 資料の数が10を超える場合は、追加で列挙してください。



## 2. 「点検シート」の解説

### 【根拠資料一覧(対策の実施状況の把握)】

#### (2)根拠資料一覧(対策の実施状況の把握)

- ・ 対策の実施状況を回答するにあたって使用した根拠資料の内、**対策の実施状況の把握**に使用した資料名を記載してください。

例)設備保守・点検実施記録 等

No.	根拠資料名		
1	CO2削減推進会議議事録		
2	CO2濃度測定・分析結果[Excel]		
3	照度測定・分析結果[Excel]	13	
4	設備保守点検記録	14	
5	設備管理基準	15	
6	排ガス中酸素濃度測定結果	16	
7		17	
8			
9			
10		20	
(書ききれない場合はここに列挙して下さい。)			

①対策の実施状況の把握にあたって参照した根拠資料名を可能な限り記入してください。

②資料の数が20を超える場合は、追加で列挙してください。

## 2. 「点検シート」の解説

### 【省エネルギー対策の実施状況の点検】

① 対策項目毎に実施状況を回答してください。(プルダウン選択式)

② 対策の具体的な内容や判断基準、根拠資料例等は「**詳細**」をクリックした先のシートを参照してください。


番号	対象設備等	点検項目	判断基準	実施状況	根拠資料の有無 ※
1	一般管理	CO <sub>2</sub> 削減推進会議等の設置及び開催	<a href="#">詳細</a>	推進会議が3か月に1回程度	あり
2		CO <sub>2</sub> 削減目標、計画の策定及び実績の集約・評価の実施	<a href="#">詳細</a>	推進会議が月1回程度以上 推進会議が3か月に1回程度 推進会議が年に1回程度	
3		設備台帳等の整備	<a href="#">詳細</a>	担当者会議が3か月に1回程度以上実施（把握）していない	
4		事業所のエネルギー使用量の分析	<a href="#">詳細</a>		

③ 回答にあたって判断材料とした根拠資料がある場合は「あり」を、ない場合は「なし」を選択してください。

## 2. 「点検シート」の解説

### 【省エネルギー対策の実施状況の点検】

保有していない設備に関する点検項目は、灰色の網掛け状態になります。  
回答はせずに次の項目に進んでください。

※  網掛けのない黄色セルは全て入力してください。

13				
14		冷凍機の冷却水温度設定値の調整	詳細	実施済み
15		フリークーリングシステムの導入	詳細	実施(把握)していない
16		熱源機器の点検・清掃	詳細	月1回以上
17	熱源(蒸気)	高効率蒸気ボイラーの導入	詳細	
18		蒸気ボイラーの空気比の管理	詳細	
19		蒸気ボイラーの設定圧力の適正化	詳細	
20		蒸気バルブ・フランジ部の保温	詳細	
21		蒸気配管・バルブ・スチームトラップからの漏れ点検	詳細	
22	冷却機	高効率冷却機の導入	詳細	

## 2. 「点検シート」の解説

### 【その他(自由記入欄)】

上段には課題やご要望等、下段にはその他取り組んでいる省エネ対策を記入してください。

#### ■その他(自由記入欄)

- ・省エネ対策を実施するにあたっての課題の他、フィードバックを希望する情報やご要望等がある場合に記入してください。

屋上に設置している空調室外機における日よけの設置スペースや安全確保の条件が分からず具体的に検討できていない。

- ・貴社の特筆すべき省エネ対策(再生可能エネルギー・低炭素電源・AI・IoTの導入、サプライチェーンを絡めた省エネ対策)がある場合に記入してください。

隣接する他者工場とサプライチェーンを部分的に共有することで、物流に係るコスト及びCO<sub>2</sub>削減に貢献している。

点検表の記入にご協力ありがとうございました。

なお、取組の主旨が「**コスト削減**」に関するものであっても、参考としてご記入いただけますと幸いです。

# 3. 「詳細シート」の解説

点検シートに戻る
次の番号へ

1	CO <sub>2</sub> 削減推進会議等の設置及び開催	
点検項目	一般管理	
対策内容	<p>組織及び組織構成員の役割と権限を明確にし、CO<sub>2</sub>排出量の削減を目的とした推進会議等を開催する。 この項目の判断基準では、役員又は地球温暖化対策推進者の出席があるものを「推進会議」、役員又は地球温暖化推進者の出席はないが、担当者等で進捗状況などを共有する会議を「担当者会議」とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     S[社長] --- E[役員]     E --- CO2[CO2削減推進会議]     E --- ST[社内技術者]     E --- ECTP[地球温暖化対策推進者]     ST --- STD[事業部A担当]     ST --- STB[事業部B担当]     ST --- STC[事業部C担当]     ECTP --- ECTPD[設備管理担当]     subgraph DCM [担当者会議]         STD         STB         STC         ECTPD     end                     </pre> <p>図 CO<sub>2</sub>削減推進会議等の例</p> </div>	
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>削減目標や目標に対する進捗状況を共有しCO<sub>2</sub>削減に対する認識を高めることができる。</li> <li>経営層の参画により、投資を伴う対策の実施可否の判断が容易となる。</li> <li>担当者の役割と権限を明確にすることで、対策の実施がより確実になる。</li> </ul>	
判断基準	選択肢	選択条件
	推進会議が月1回程度以上	推進会議を、月に1回程度以上、開催している場合
	推進会議が3か月に1回程度	推進会議を、3か月に1回程度、開催している場合
	推進会議が年に1回程度	推進会議を、年に1回程度、開催している場合
	担当者会議が3か月に1回程度以上	推進会議の開催は年に1回程度未満であるが、担当者会議を3か月に1回程度以上、開催している場合
	実施(把握)していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議等を設置・開催していない場合</li> <li>対策の実施状況を把握していない場合</li> </ul>
根拠資料の例	<p>【対策実施の把握】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>CO<sub>2</sub>削減推進会議議事録等、会議の実施状況が分かる資料</li> </ul>	

① ボタンをクリックすることで、シートの切替えができます。

② 対策実施内容や実施例を示しています。

③ 対策を実施することによる効果やメリットを示しています。

④ 回答にあたっての判断基準を示しています。  
※箇条書きで複数示されている場合は、いずれかを満たしている場合に選択可能です。

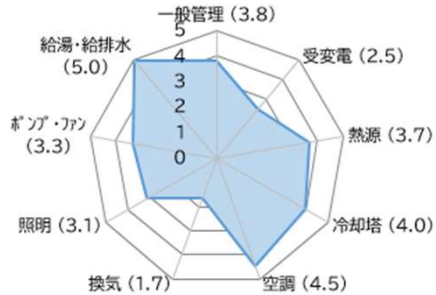
⑤ 設備の設置状況や対策の実施状況を把握するにあたって根拠となる資料の例を示しています。

# 4. 「点検結果」の解説

点検項目の確認結果

事業所番号	12345	事業所名	〇〇株式会社 △△事業所
-------	-------	------	--------------

1. 設備項目別の省エネ対策実施状況



グラフの見方

5	実施できている
4	概ね実施できている
3	半数程度実施できている
2	一部実施できている
1	実施できていない
0	該当なし

2. 省エネ点検項目別実施状況

番号	対象設備等	点検項目	実施状況	番号	対象設備等	点検項目	実施状況
1	一般管理	CO <sub>2</sub> 削減推進会議等の設置及び開催	推進会議が月1回程度以上	26	空調(共通)	居室の室内温度の適正化	実施済み
2		CO <sub>2</sub> 削減目標、計画の策定及び実績の集約・評価の実施	詳細な改善計画の策定	27		居室以外の室内温度の適正化	実施済み
3		設備台帳等の整備	台帳を活用している	28		空調運転時間の短縮	実施済み
4		事業所のエネルギー使用量の分析	事業所全体で把握	29		全熱交換器の導入	80%以上で導入済み
5		保守・点検計画の策定及び実施	実施済み	30	ウォーミングアップ時の外気遮断	20%未満又は把握していない	
6	受変電	高効率変圧器の導入	半数以上で5年以内に導入	31	気流感測出ファン・サーキュレーションファンの導入	80%以上で導入済み	
7		不要期間・不要時間帯の変圧器の遮断	実施(把握)していない	32	空調機、パッケージ形空調機、ファンコイルユニット等のフィルターの清掃	年1回程度	
8	熱源	高効率熱源機器の導入	半数以上で10年以内に導入	33	空調室外機のフィンコイル洗浄	5年に1回程度以上	
9		空調開始時の熱源起動時間の適正化	実施済み	34	換気	高効率換気用ファンの導入	把握していない
10		空調停止時の熱源運転時間の短縮	実施済み	35	換気風量の抑制	一部実施	
11		熱源の台数制御の導入	実施済み	36	CO <sub>2</sub> 濃度・外気温湿度による外気取入量の調整	一部実施	
12		熱源機器の空気比の調整	基準空気比内	37	照明	高効率照明器具の導入	80%以上で導入済み
13		熱源機器の冷温水出口温度設定値の調整	実施(把握)していない	38	高輝度型誘導灯・蓄光型誘導灯の導入	80%以上で導入済み	
14		冷凍機の冷却水温度設定値の調整	実施済み	39	事務室の照度条件の緩和	40%以上で実施済み	
15		フリークーリングシステムの導入	実施(把握)していない	40	居室以外の照度条件の緩和	40%以上で実施済み	
16	熱源機器の点検・清掃	2ヶ月に1回程度	41	照明のソーニング	20%未満又は把握していない		
17	熱源(蒸気)	高効率蒸気ボイラーの導入	半数以上で10年より前に導入	42	活動時間外等の照明点灯エリアの集約化	実施済み	
18		蒸気ボイラーの省エネ対策の実施	蒸気ボイラーの省エネ対策の実施	43	照明の人のセンサーによる在室検知制御	20%未満又は	

① 回答結果に応じて、設備毎の対策実施状況が5点満点で計算されます。これをグラフで簡易的に見える化しています。

グラフの見方



5	実施できている
4	概ね実施できている
3	半数程度実施できている
2	一部実施できている
1	実施できていない
0	該当なし

② 回答内容を一覧で確認することができます。

## 5. 点検表の提出

①作成した点検表は、点検シートに記載の提出先まで電子メール※にてお送りください。  
 ※FAX等、上記の方法以外で提出を希望される場合は、個別にお問合せいただいた上で対応致します。

### 点検表の記入について

- ・  セルの記入欄は、数値または文字を直接入力して下さい。
- ・  セルの記入欄は、プルダウンメニューから選択して下さい。
- ・ 各点検項目の判断基準は、「詳細」から個別のシートを参照して下さい。

#### 【提出先及び記入方法の問合せ先】

〇〇株式会社 △△窓口  
 担当：〇〇、△△  
 TEL: 00-0000-0000  
 E-mail: [sample@example.co.jp](mailto:sample@example.co.jp)

②提出期限までにお送りいただきますよう、  
 よろしくお願いいたします。

提出期限:xxxx年x月x日

